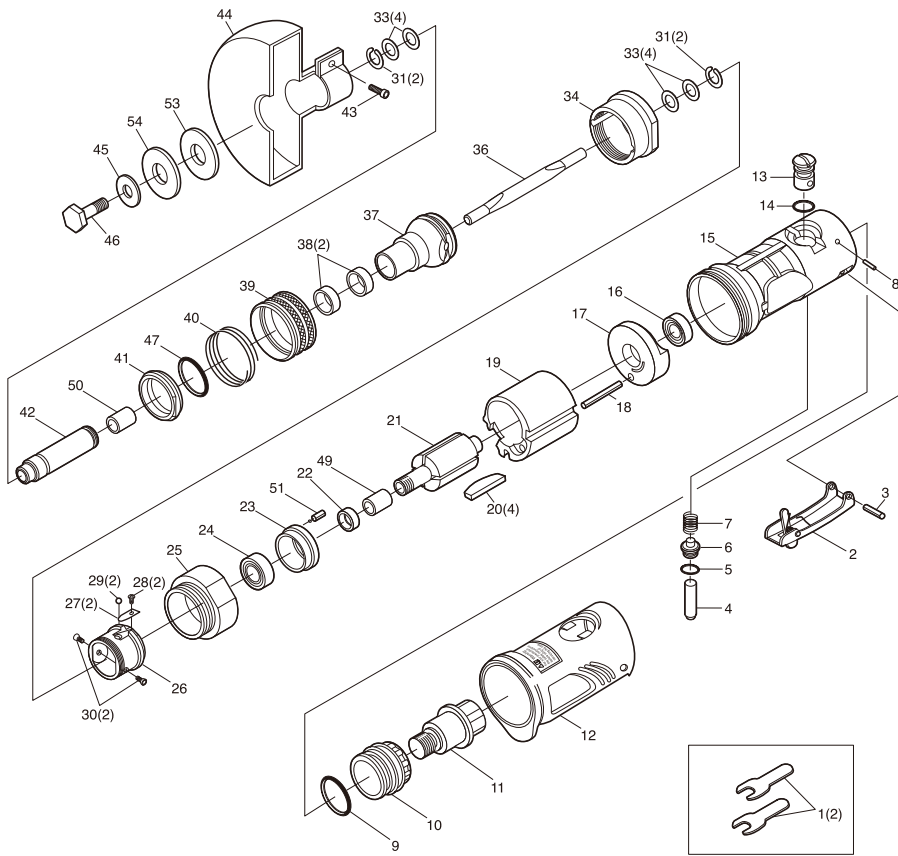


部品分解図

SP-7231

76φmmカットオフツール



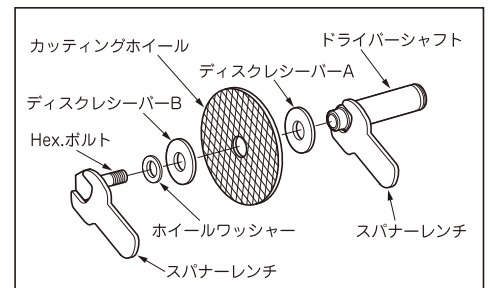
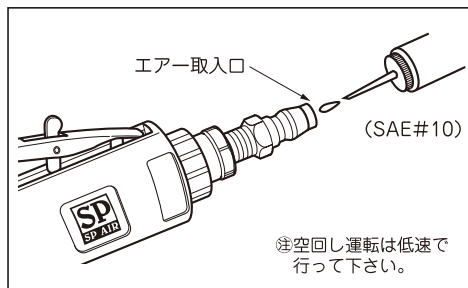
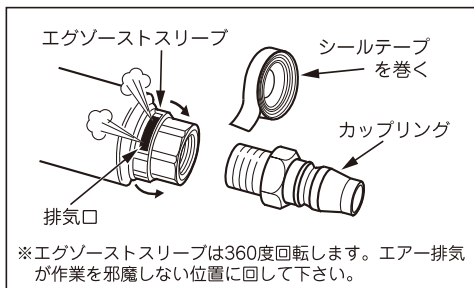
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	7231-01	スパナレンチセット	2
2	7231-02	セーフティーレバー	1
3	7231-03	スプリングピン	1
4	7231-04	バルブシャフト	1
5	7231-05	オーリング	1
6	7231-06	スロットルバルブ	1
7	7231-07	バルブスプリング	1
8	7231-08	スプリングピン	1
9	7231-09	オーリング	1
10	7231-10	エグゾーストスリーブ	1
11	7231-11	インレットブッシング	1
12	7231-12	ハウジングカバー	1
13	7231-13	エアレギュレーター	1
14	7231-14	オーリング	1
15	7231-15	モーターハウジング	1
16	7231-16	ボールベアリング	1
17	7231-17	リアエンドプレート	1
18	7231-18	ドールピン	1
19	7231-19	シリンダー	1
20	7231-20	ローターブレード	4
21	7231-21	ローター	1
22	7231-22	ベアリングスペーサー	1
23	7231-23	フロントエンドプレート	1
24	7231-24	ボールベアリング	1
25	7231-25	モーターロックリング	1
26	7231-26	ソケットジョイント	1
27	7231-27	デントスプリング	2
28	7231-28	スクリュー	2
29	7231-29	スチールボール	2
30	7231-30	セットスクリュー	2
31	7231-31	リテーニングリング	2
33	7231-33	シャフトワッシャー	4
34	7231-34	ロックリング	1
36	7231-36	パワーシャフト	1
37	7231-37	フレックスシャフト	1
38	7231-38	ニードルベアリング	2
39	7231-39	ロックスリーブ	1
40	7231-40	リテーナーズスプリング	1
41	7231-41	リテーナーリング	1
42	7231-42	ドライバーシャフト	1
43	7231-43	キャップスクリュー	1
44	7231-44	ホイールカバー	1
45	7231-45	ホイールワッシャー	1
46	7231-46	Hex. ボルト	1
47	7231-47	カッティングホイール	1
49	7231-49	ホイールワッシャー	2
50	7231-50	ブッシング (ロング)	1
51	7231-51	ブッシング (ショート)	1
52	7231-52	スプリングピン	1
53	7231-53	ディスクレシーバー-A	1
54	7231-54	ディスクレシーバー-B	1

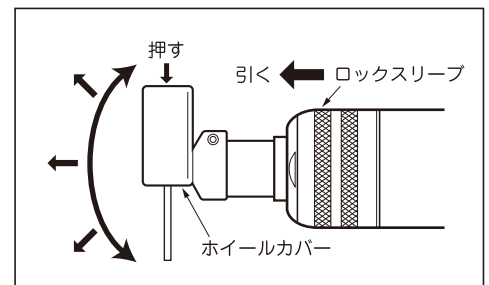
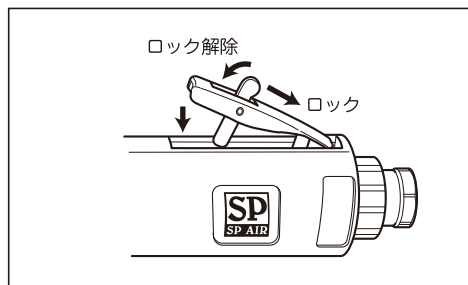
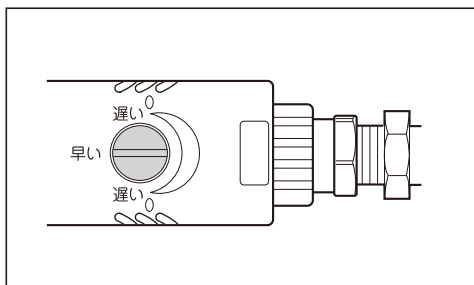
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-7231

1. カップリングのネジ部にシールテープをエアリークのないように、エアリークにしっかりと巻き付けて下さい。
2. 作動前にエアリーク取入口より、スピンドル油かタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。
3. 付属のスパナレンチで、一つは軸径が回らないように固定し、もう一つはカッティングホイールをしっかりと締めつけて下さい。



4. エアリークレーターダイヤルを作業に応じて調節して下さい。
5. スロットルレバーのロックを解除し、引いてスタートして下さい。始めは軽く引き、ゆっくりと作動させて下さい。
6. ロックスリーブを引いたまま、ホイールカバーを押すと上下3ポジションに角度を変えられます。



遵守事項

- ドライバーシャフトにカッティングホイールを正しく、しっかりと取り付けてください。
- 振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながら作業して下さい。
- カッティングホイールをぶつけない、落とさない、転がさないを守って大切に扱ってください。
- ご使用前に、カッティングホイールがひび・かけ・割れがないか目視検査を行ってください。
- 必ずディスクナットに合ったサイズのディスクを使用してください。
- ご使用前に約1分間の空回しテストを行ってください。
- ご使用前に、ツールの回転方向を確認してください。
- ご使用に際して、ワークをしっかりと固定してください。
- 粉塵の飛散がありますので、健康のために十分な換気環境を整えてください。
- 火花の飛散を防ぐしゃへい板など立てることをお勧めします。
- 作業時には、保護メガネ・防塵マスク・耳栓・手袋などを着用してください。
- 多少の振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながらの作業を行ってください。

禁止事項

- 絶対にこのツールを改造しての使用はしないで下さい。
- 砥石を絶対に使用しないで下さい。
- ハウジングカバーは溶解する恐れがありますので絶対に強アルカリ・弱酸性溶剤で拭いて下さい。
- 絶対に使用空気圧(0.62MPa/6.3kg/cm²)を守り、18,000回転/分以上で使用しないでください。
- ひび・割れ・かけなどのカッティングホイールは絶対に使用しないでください。
- カッティングホイールの側面を使用して作業しないでください。
- カッティングホイールを無理にワークに押し付けて作業しないでください。
- 絶対にディスクカバーを外して作業しないでください。
- カッティングホイールの交換時には必ずエアーホースを外して行ってください。
- 回転中のカッティングホイールには絶対に触らないでください。
- 引火性危険物の近くでの作業は避けてください。